

水道水の気になる色について



The Knights

水の色	原因	要因
赤い水	鉄さび	水源の汚れ→飲料用にするため大量の薬を使って処理→配管を腐食させやすい水ができる
		配管が長い (水が長く滞留)
		水温 (高) pH 値 (低) 残留塩素 (高)
		塩分 (高) 炭酸 (多) アルカリ度 (低)
		硬度 (低) 酸素 (多)
	マンガン	地下水、汚れた河川、夏期の貯水池の底などに含まれる
		チョコレート色→鉄と一緒に出ることが多い (マンガンそのものは黒)
		残留塩素と反応 (鉄よりも敏感) →赤い水
	フミン質	地中の有機物→分解後の残渣→地下水に溶ける
		塩素と反応→トリハロメタン (発ガン性物質) 生成のおそれ
かつて海岸や海底だった土地には必ずフミン質が存在する		
鉄バクテリア	地中の鉄を自分の体に吸着させるバクテリア→地下水と一緒に汲み上げられる→残留塩素と反応→鉄さびそっくりに見える	
白い水	気泡	蛇口をひねる→圧力急変→水に溶けていた酸素析出
		汲んでおいておくと澄んでくる (無害)
	亜鉛	亜鉛びき鋼管 (鉄がさびるのを防ぐため亜鉛がひいてある) →亜鉛が溶ける
		新しいビル、マンション (約築3年以内) →出やすい
		亜鉛が溶ける→鋼管がむきだしになる→次は赤い水が出るおそれ
亜鉛の精錬→カドミウムが残ってしまう→カドミウムも溶けている?		
乳児のミルクを溶くのに使う→下痢をおこすおそれ		
青い水	銅	寒い地方で塩ビ管の代わりに使用 (塩ビ管は凍ると破裂する) する銅管が溶ける
		鉛の値段が高かったときに鉛管の代わりに使用した銅管が溶ける
		真鍮製の蛇口やネジの銅が溶ける
	光の吸収等	蛍光灯の光線→浴槽が弱い青に発色
		水に長い波長側の光 (赤側) が吸収される→青く見える
		水中の微粒子に光がぶつかる→微粒子の大きさより波長の短い光 (青側) は散乱、拡散する→青く見える
	藻類	水源、貯水池→富栄養化→藻類プランクトン異常発生→浄水場でも取りきれない→水道水に混じる
黒い水	マンガン	マンガンだけで鉄と一緒に出てこないとき→黒い水
		粒状のマンガンが出ることもある
	活性炭	浄水器のフィルター→取り替えて間もないとき出やすい
		浄水場の粉末活性炭処理→水道水に混じる

水道水は元来、無色透明でなければなりません。しかし時として上記のような理由で、色がついていることがあります。もし気になるようでしたら、検査することをおすすめします。

詳しくは、当社 **分析担当者 大塚、貝森 (フリーダイヤル 0120-01-2590 内線 338、318)** まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

■事業内容■

- ①環境管理に伴う調査・測定・化学分析
- ②ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定
- ③水道法第 20 条に基づく水質検査
- ④製品開発・品質管理に伴う化学分析
- ⑤アスベスト分析
- ⑥絶縁油中の PCB 分析
- ⑦労働衛生管理に伴う作業環境測定
- ⑧土壤汚染対策法に基づく土壤汚染状況調査

